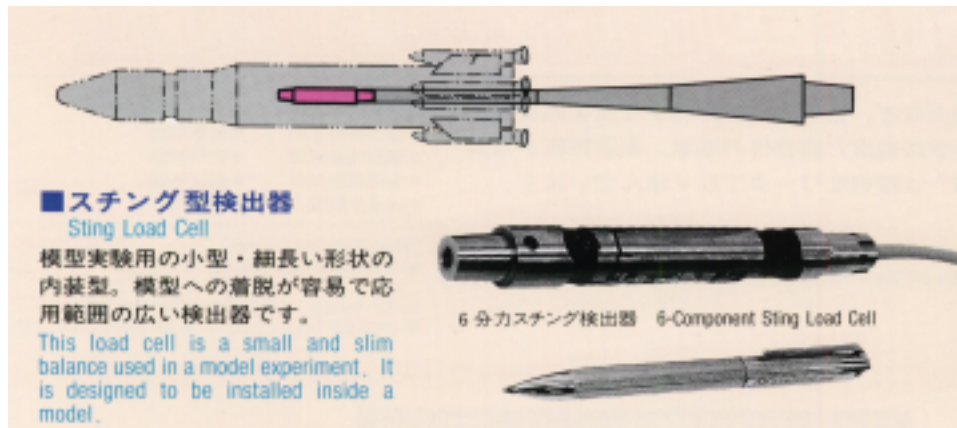


スティング型検出器



概要

スティング型検出器は、主に航空機の空力特性を計測するために使用するもので、航空機模型内部に検出器が取付けられるようにスティング形状となっている。しかし、遷音速風洞や超音速、極超音速風洞において計測する場合に、模型の先端に短時間で加わる高温過熱によって、検出器に熱勾配が生じ、検出器内部の温度差から生じるサーマルストレスによって、ブリッジバランスがくずれ、ゼロドリフトとなって出力される。

このために、計測が短時間で完了する場合は、温度が平衡するまで待つことは出来ないために、本検出器は、極力サーマルストレスを補償した検出器構造を採用し、ゼロドリフトを大幅に改善したものである。

特長

- 1 最高6分力をすべて検出可能
- 2 検出素子は、高精度ひずみゲージ使用
- 3 すぐれた非直線性
- 4 可動量・変形量が小さく動特性が良好
- 5 特殊設計により、複合力相互間干渉を補償
- 6 超小型・軽量で小さな構造物にも取付けられます
- 7 定格負荷の1/5以下をフルスケールに取っても同じ精度が得られます
- 8 全製品 PAT PEND

日章電機株式会社

NEW

〒146-0093 東京都大田区矢口 1-25-15
TEL 03-3756-1151 FAX 03-3757-4077
E-mail new@nisscho-ew.co.jp
http://WWW.nisscho-ew.co.jp/

